

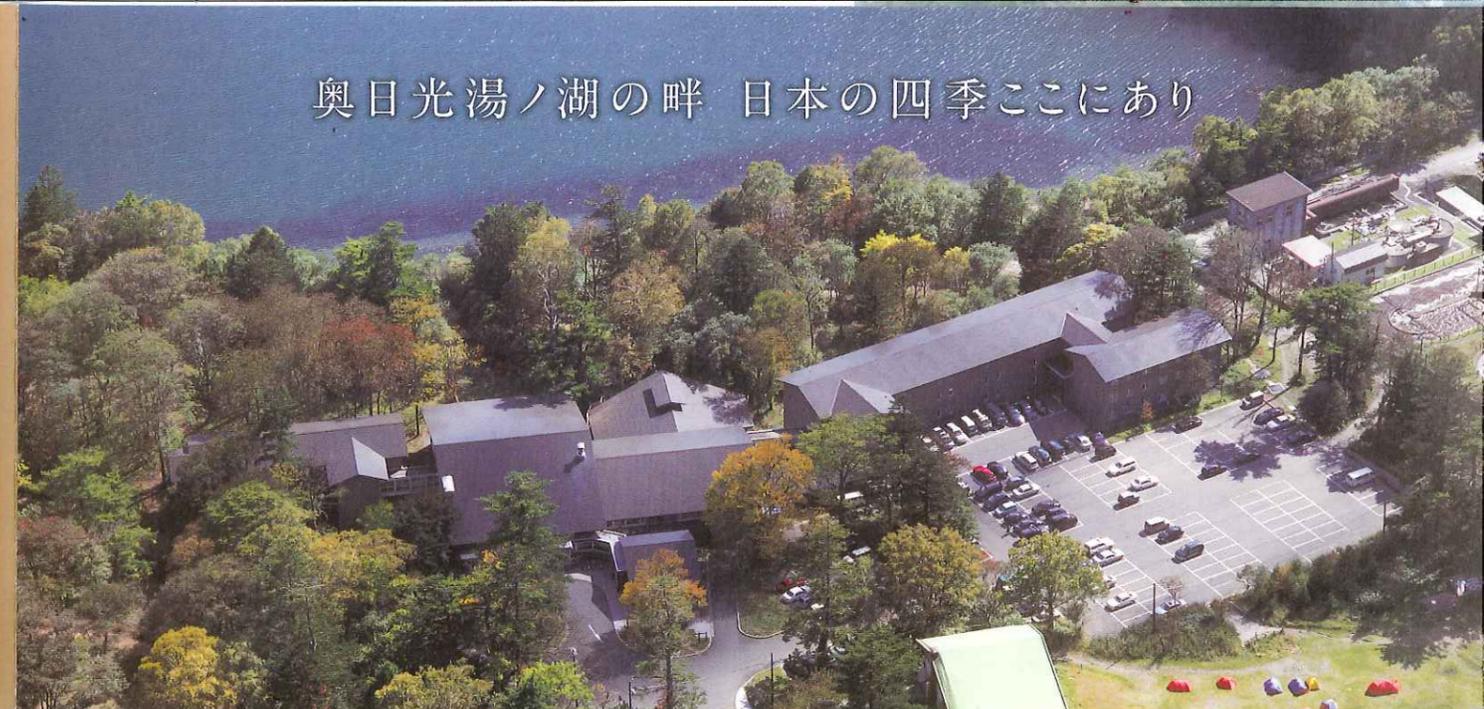
にっ こう ゆ もと  
**休暇村 日光湯元**

日光国立公園

National Park Resort

KYUKAMURA NIKKO-YUMOTO

自然にときめくリゾート **休暇村**



奥日光湯ノ湖の畔 日本の四季ここにあり



From the air  
 空から休暇村を見よう!



周囲約2.8kmの小さな湖、湯ノ湖を包むように  
 シラカバやカラマツ林の深い緑が広がります。  
 その湖畔に建つのが休暇村日光湯元です。  
 建築家 清家清デザインの建物はシックな佇まいで、  
 暖炉のある吹き抜けのロビー、大きな窓から季節の移ろいが楽しめる  
 レストランなどリゾート感あふれる洗練された雰囲気魅力です。  
 自慢の風呂は、歴史ある日光湯元温泉の源泉から引いた良質の温泉。  
 高血圧や疲労回復、冷え性などに効果があるといわれています。  
 歴史ある名湯で旅の疲れを癒やし、心もからだも寛げる、  
 充実した休日をお過ごしください。

## Access

交通のご案内

【車】  
 東北自動車道宇都宮ICより日光宇都宮道路に入り、清滝ICより国道120号線(いろは坂経由)で約30km。清滝ICより約40分。

【鉄道・バス】  
 東武日光駅・JR日光駅より東武バス湯元温泉行きに乗車、終点湯元温泉で下車、徒歩約7分または送迎バス(要予約)で休暇村着。



ご予約・お問い合わせは  
 にっ こう ゆ もと  
**休暇村 日光湯元**  
 TEL 0288-62-2421 FAX 0288-62-2423

〒321-1662 栃木県日光市湯元温泉  
<http://www.qkamura.or.jp/nikko/>  
 ※2017年6月現在の情報です。予告なく変更する場合がございますので、最新情報についてはお問い合わせください。



この印刷物は、環境配慮型印刷システムを採用しています。

## 湖畔の森に包まれた 静寂の空間

窓の外には、シラカバやカラマツの林に彩られた湯ノ湖の景色が広がります。和室、洋室の他、和洋室(写真)もご用意。

- ◎客室: 63室
- 和洋室: 13室
- 和室: 26室
- 洋室: 24室
- ※全室禁煙(平成29年12月15日より)
- 喫煙コーナーあり
- ◎客室設備: テレビ、冷蔵庫、湯沸かしボット、お茶セット、冷水ボット、ドライヤー、アメニティ、温水洗浄付便座、電話、暖房

平成27年12月に完成 和洋室

## 奈良時代からの歴史ある硫黄泉 「湯元温泉」

日光湯元温泉の源泉から引いた湯は、白濁した良質の硫黄泉。露天風呂は、木々に囲まれ、風情ある佇まいです。



歴史ある名湯「湯元温泉」

- ◎泉質: 硫黄泉
- ◎効能: 高血圧、疲労回復など

## Facility guide

施設のご紹介

## Sightseeing guide

周辺の観光案内



## 中禅寺湖畔の旧英国大使館別荘

20世紀初め、外国人の避暑地として中心的な場所であった中禅寺湖畔には今もフランスやベルギーなどの大使館別荘が佇んでいます。また、平成28年7月からは旧英国大使館別荘も一般公開されました。奥日光の国際避暑地としての歴史や文化を体験できる新たな名所として人気を集めています。休暇村から車で約25分

## 尾瀬

休暇村から尾瀬や東洋のナイアガラとも言われる吹割の滝までは車で約1時間半です。尾瀬はハイキングの拠点としても便利で、夏から秋には尾瀬や戦場ヶ原の湿原を歩くツアーも実施しています。

## 世界遺産日光の社寺「神橋」

二荒山神社、東照宮、輪王寺の二社一寺の建造物群とそれを取り巻く遺跡が世界遺産に登録。国宝や重要文化財などが数多く含まれており、国内外から多くの観光客が訪れます。休暇村から車で約50分



# 洗練



こだわり湯豆腐と日光名物湯波コース(一例)

## 調理長こだわりの料理と 「日光名物湯波」を味わう

四季折々で愉しめる会席料理。日光の伝統食「湯波」をはじめ、素材を活かした様々な料理コースをご用意しております。

〈ふれあいプログラム〉

## 暖炉で過ごす夜

秋から春にかけて暖炉の前では様々なプログラム(写真は焼きマシュマロ体験)が催されます。



薪の香りと炎の暖かさが広がる暖炉

# 滋味



初秋の戦場ヶ原

## 戦場ヶ原のハイキング

手つかずの自然が残る奥日光では、春から秋はハイキング、冬はスノーシューやクロスカンリースキーを使った雪上ハイクが楽しめます。休暇村から車で約15分

## Events & Festivals

四季のイベント



## 千手ヶ浜のクリンソウ

日光では6月頃から高山植物が見頃になります。戦場ヶ原のワタスゲやノアザミ、レンゲツツジ、千手ヶ浜や湯元温泉でもクリンソウが次々に咲き、高原を可憐に彩ります。休暇村から車で約15分、低公害バスで約30分



## 小田代ヶ原の草紅葉

日光は標高約600mの東照宮周辺から標高約1500mの戦場ヶ原周辺まで、標高差が大きく春や秋の季節の長さが特徴です。紅葉は小田代ヶ原の9月下旬から東照宮周辺の11月下旬まで長い期間を楽しむことができます。休暇村から車で約15分、低公害バスで約10分

# 色彩